平成 17 年 (2005 年) 6 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書(3日目)

平成 17年6月10日(金)

1人当たり15分間(答弁を除く)

			「人ヨにり 15 万间(合井を除く)
順位	氏 名 (会派名)	発言事項	発 言 要 旨
1	大浜 美早江 (公明党)	1 子どもの居 場所について	(1) 本市における現状はどうか
			(2) どのような市民ニーズがあるのか。それに 対する取り組みはどうか
		ドレンズ・ミ	(1) 理念及び目的、基本構想について伺う
		ュージアムに ついて	(2) ソフト事業へと転向した理由は何か
			(3) モデル地域での実施状況を伺う
			(4) 事業実施に向けて、環境整備はどのように 行っていくのか (ソフト面、ハード面について)
		3 安心・安全 な街づくりに ついて	(1) 住居表示整備事業について 本市の整備状況と整備計画を伺う。他市 との比較ではどうか
			全市的な整備完了の予定時期及び事業 費の見込みはどうか
			(2) 本市内の空き地管理についての取り組み を伺う

順	氏 名		
位	(会派名)	発言事項	発言 要 旨
		4 交通安全対 策について	泊小学校区周辺の安全対策について、以下の点 を伺う
		WIC JUIC	(1) 市道銘苅泊線開通後の周辺交通量の状況
			(2) その後の安全対策の状況について (要望箇所への横断歩道、スクールゾーン
			や一時停止線などの表示、標識など)
			(3) 黄金森公園内への通学路確保の要望につ いての対応はどうか
			【答弁を求める者】
			市長、助役、教育長、関係部長

1回	人質問(3日日)) 平成 17 年 6 月	10 日(金)
順 位	氏 名 (会派名)	発言事項	発 言 要 旨
2	玉 城 仁 章 (自民クラブ)	1 道路行政に ついて	本市域面積 38 平方kmの狭あいな市域に、小学校 37 校、中学校 17 校、高等学校 13 校を在し、主要幹線道路は整備されたものの通学路、バス路線の道路行政を伺う
			(1) バス路線の危険地帯(事故が予測される) はどのように掌握されているか。検討された 場所を 2 ~ 3 ヶ所提示していただきたい
			(2) 通学路の電柱地下埋設は、ぼう大な予算を要すると思慮するが、本市予算を試算するとどのように位置付けされるか国庫補助事業の対処になるか。関係企業との調整は検討可能か
			(3) 住宅地域の枝路線から、主要路線への進行の時点での左・右折時に中央線帯を超え、交通の渋滞や接触、消防行政の緊急体制での課題を要していると思うが、枝路からの角切を要する地点はないか伺う
		2 上下水道行 政について	上下水道料金過誤還付金残額の会計処理はど のように処理されるか伺う
			「你女女がみっせる
			【答弁を求める者】 市長、助役、上下水道事業管理者 関係部長

<u></u>	人質問(3日目)) 平成 17 年 6 月	10 日(金)
順位	氏 名 (会派名)	発言事項	発 言 要 旨
3	永 山 盛 廣 (市民の会)	1 都市計画行 政について	県立那覇病院の跡地利用について 那覇市与儀在の県立那覇病院は、現在南風原町 に移転する計画で工事が進められている 今の病院跡地はどのような利用計画がなされ ているのか問う
		2 福祉行政に ついて	少子化対策について問う
		3 人づくり行 政について	ジュニアゴルファー養成について 那覇市長主催によるジュニアゴルフ選手権大 会を年1回開催できないか
			【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長

<u> 1固</u>	人質問(3日日))	10日(玉)
順位	氏 名 (会派名)	発言事項	発 言 要 旨
4	上 里 直 司 (民主クラブ)	1 子どもの居 場所づくりに ついて	(1) 預かり保育の実施状況と今後の計画につ いて
		2010	(2) 本市における少年サッカークラブチーム への支援について問う
			(3) 新都心総合公園の芝生の整備はどのよう にされているか問う
			(4) 子どもの遊び場の確保は必要であるが、プレーパークの整備に市がどのような支援を するのかを問う
			(5) 新都心地区における児童館、公民館の建設 計画について問う
		2 教育行政に ついて	(1) 本員は、中学校の職場体験実習実施日数の 最低基準を設けるべきだと提案したが、新年 度に入りどのように取り組んでいるのか
			(2) 小・中学校の職場体験実習で様々な職種を体験するために、取り組むべき課題とは何か説明を求める
		3 雇用行政に ついて	那覇市勤労青少年ホームの今後の運営方針に ついて伺う
			【答弁を求める者】
			市長、教育長、関係部長

個	人買问(3日日)) 平成 17 年 6 月	10日(金)
順 位	氏 名 (会派名)	発言事項	発 言 要 旨
5	我如古 一郎 (日本共産党)	1 学校2学期 制について	(1) 次年度から全市で実施するとしているが、 検証を十分に行い市民に理解を得るべきで ある。2年目の今年9月頃にもアンケート調査をすべきである。対応を問う
			(2) アンケートの設問項目全てに「わからない」や「どちらともいえない」という選択肢を入れるべきである。見解を問う
		2 識名霊園周 辺の清明祭な どのゴミと渋	(1) 今年もゴミと駐車対策が行われたが、結果 と今後の課題を問う
		滞対策につい て	(2) 仮に渋滞で、救急車や消防車が通過不能の 事態になった時のことを検討したことがあ るか。また、今までにこのような事態はなか ったのか。別ルートで迂回した場合、何分の 遅れになるか。対策を問う
		3 消防行政に ついて	(1) わが党は平成 15 年の9月定例会で、消防力の基準に基づく、那覇市全体をカバーする消防署・出張所の配置見直し・強化を提案した。当局は検討すると約束したが、その後の対応及び計画はどうなっているか
			(2) 国場出張所に消防隊を配置することによって、国場・仲井真・上間・識名・真地などの消防力の基準6分30秒空白地域を解消できると思うが、対応を問う
		4 しんかぬち ゃーまーい道 路の延長につ いて	(1) 識名園まで延長してこそ、完成といえるのではないか。今後の計画を問う(2) 市道上間三原線からの入り口を表示して、
			市民が利用しやすくすべきではないか 【答弁を求める者】
			市長、助役、教育長、関係部長

個	人質問(3日目)) 平成 17 年 6 月	10 日(金)
順位	氏 名 (会派名)	発言事項	発 言 要 旨
6	喜 納 信 也 (清政クラブ)	1 福祉行政に ついて	(1) 少子高齢化の進行に伴う、子育て支援体制 について本市の取り組みを伺う
			(2) 次世代育成支援対策推進法を受けて、本市の取り組みと、推進法が義務付けた計画について県内企業の状況を伺う
		2 都市計画に 伴う街路樹保 全について	(1) 先月5月19、20日の両日にかけて、那覇 市西町周辺道路(臨海道路1号線)整備に伴 い、那覇ふ頭沿いの街路樹(約20本)が伐採 されたが、なぜか伺う
			(2) また、今後の都市計画に伴う植栽の保全の あり方を伺う
		3 泉崎ロータ リーの整備事 業について	
			【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長

	人質問(3日目)) 平成 17 年 6 月	10 日(金)
順位	氏 名 (会派名)	発言事項	発 言 要 旨
7	糸 数 昌 洋 (公 明 党)	1 防災行政に ついて	(1) 今年の台風及び異常潮位の予測はどうか
			(2) 国場川漫湖水域の浸水対策の進捗状況と 今後の計画について
		2 スポーツ行 政について	新都心多目的広場の利用について 新都心多目的広場の夏場における利用時間に ついて、午後6時からの1時間延長を望む声が多い。スポーツ環境の整備を図る上からも延長できないか伺う
		3 交通行政に ついて	古波蔵交差点における歩行者対策について (1) 横断歩道の設置について (2) 陸橋における歩行者の安全対策について
		4 開南せせら ぎ通りについ て	(1) 歩行者の安全のための街灯設置について (2) ホテル日光前横断歩道における信号機の 設置について
			【答弁を求める者】 市長、助役、関係部長

値	人質問(3日目)) 平成 17 年 6 月	10 日(金)
順位	氏 名 (会派名)	発言事項	発 言 要 旨
8	玉 城 彰 (民主クラブ)	1 教育行政に ついて	10 代、20 代の若者が中心となって「プロジェクト未来なは」をつくり、活動を展開しているが、本市の支援策について伺う
		2 交通行政に ついて	都市モノレール延長計画について伺う
		3 I T施策に ついて	県のIT特別地区指定以降の取り組み状況に ついて伺う
		4 環境行政に ついて	首里石嶺町の読谷山御殿墓周辺でハブが出没する。その対策について、当局の見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長

順位	氏 名 (会派名)	発 言 事 項	発言要旨
9	松田義之(公明党)	安全・安心の まちづくり	(1) NPO活動支援について 「市民の力をつなげ、NPOが地域づくり に参画する社会」をめざして立ち上げた、「那 覇市NPO活動支援センター」が今年度から 沖縄リサイクル運動市民の会の管理運営す る公共施設として新しくスタートした 市から団体へ引き継がれてのメリット は何か
			支援センターの活動概要について問う
			N P O 団体「那覇災害救援ネットワーク」について、同団体の構成メンバーに消防団もおり、取り組む事業で共通する点があるため双方に対立の動きがあるが、そのために同N P O 団体から抗議・要望書が提出された。市長は、
			ア NPO団体に所属している団員に退 団を迫っていること。事実関係を調査 し、消防団の報告を待って
			イ 条例無視の昇任・降任・懲戒処分は許 される行為ではない。消防団の判断を待 つ
			ウ 条例上、失格事項に当たらない消防団 の入団希望者に対して、不適格であると 判断した理由について消防団の判断を 待つ
			エ 当該団体が消防団の活動に支障をき たすような行動があったのかについて 消防団の報告を待って
			と回答し、半年が経過しているが進捗状況 を問う
			このような青色回転灯を装備した自動車での自主防犯パトロールの団体を積極 的にバックアップすべきであるが、本市の 状況を問う

	人質問(3日目)) 平成 17 年	∓6月 ′	10 日(金)
順位	氏 名 (会派名)	発言事	項	発言 要 旨
				(2) 交通安全対策について 市道天久銘苅線、消防本部緊急車輌出入 口に信号機を設置することについて 市道古島松川西線、ローソン角の交差点 に右折信号機を増設することについて
				(3) 首里城公園周辺整備について 24 時間使用可能なトイレの設置につい て概要を問う
				首里城線の歩道設置について
				【答弁を求める者】 市長、助役、教育長、関係部長